

福島の子どものメンタルヘルス支援 見出された課題と今後の展望

本推進室では、東日本大震災・原発事故により高いリスクを抱えた子どもと家族のメンタル面を向上させる学校・地域・医療への支援及び支援者養成を目的とした「子どものメンタルヘルス支援事業」について取り組んで参りました。今までの活動で得られた成果等についてお伝えするとともに、見いだされた課題と今後の展望についてを検証します。

日時 2018年9月22日(土)
午後1時30分～午後4時30分(受付:午後1時～)

場所 東京医科大学病院 6階 臨床講堂

東京都新宿区西新宿6-7-1
東京メトロ丸ノ内線「西新宿駅」下車(東京医大病院前)

参加資格 子ども支援にかかわる
全ての専門職種および教職員

参加費 無料

定員 150名程度

内容 【主催者挨拶】 中田スウラ(子どものメンタルヘルス支援事業推進室長・福島大学理事・副学長)
【実践報告】 司会・まとめ/生島 浩(子どものメンタルヘルス支援事業推進室 副室長・人間発達文化学類 教授)
コメンテーター/西牧 謙吾(国立障害者リハビリテーションセンター病院長・発達障害情報・支援センター長)

『子どものメンタルヘルス支援事業推進室の実践報告』

高橋 紀子(子どものメンタルヘルス支援事業推進室 特任准教授) 佐藤 則行(子どものメンタルヘルス支援事業推進室 特任助教)
中村志寿佳(子どものメンタルヘルス支援事業推進室 特任助教) 川島 慶子(子どものメンタルヘルス支援事業推進室 研究員)

『発達障害の子どもと、その家族の支援』

内山 登紀夫(大正大学心理社会学部 教授/子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授)

『福島県の沿岸部における子どものメンタルヘルス支援』

榎屋 二郎(東京医科大学茨城医療センター精神科 科長/子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授)
野村 昂樹(いわき明星大学心理相談センター 特任准教授/子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員研究員)

『福島県における保護者支援』

黒田 美保(名古屋学芸大学ヒューマンケア学部 教授/子どものメンタルヘルス支援事業推進室 客員教授)



FAX 024-503-3414

E-mail kodomo.mental.12@gmail.com

**福島大学子どものメンタルヘルス支援事業推進室 成果報告会
見出された課題と今後の展望 参加申込書**

(ふりがな)			
お名前		所 属	
お電話番号	—	職 種	
メール アドレス			
ご住所	(〒 -)		

(ふりがな)			
お名前		所 属	
お電話番号	—	職 種	
メール アドレス			
ご住所	(〒 -)		

(ふりがな)			
お名前		所 属	
お電話番号	—	職 種	
メール アドレス			
ご住所	(〒 -)		